

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2025 年 11 月 6 日

スポルディング・ジャパン株式会社

**SPALDING は日本体育大学 x 青山学院大学
-2025 大学女子バレーボール定期戦- を応援します**

世界中のアスリートを支えるスポーツブランドのスポルディング・ジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：マシュー・ケヴィン・マーフィー、以下スポルディング）は、2025 年 11 月 8 日(土)に開催される日本体育大学と青山学院大学による 2025 大学女子バレーボール定期戦に協賛いたします。



本定期戦は、カレッジスポーツの社会的価値を創造し、地域と共に成長する大学女子バレーボールチームのモデルの構築、地域に根ざしたスポーツ観戦・応援文化の定着を目指し、開催されます。

本定期戦への協賛は、アメリカの NCAA（National Collegiate Athletic Association/全米大学体育協会）に代表されるようなカレッジスポーツの社会的認知や盛り上がりを目指し、本定期戦に参加する選手だけでなく、在学生や卒業生、地域の皆さまが試合を共に観戦し、楽しむ場を創出したいという日本体育大学学友会バレーボール部の思いにスポルディングが賛同し、昨年に引き続き協賛の運びとなりました。

本定期戦では、共に日本一を目指し、日々の練習やトレーニングに励む日本体育大学と青山学院大学の女子バレーボール部の試合に加え、SPALDING 製バレーボールを使用した体験イベントも開催されます。バレーボール体験に参加のチーム、子ども達には体験で使ったボールをプレゼントいたします。また、女子バレーボール部の試合には、子ども達によるエスコートキッズが入場をサポートする予定となっているなど、観戦者も楽しめるプログラムとなっています。

スポルディングは、これまでも子どもからプロフェッショナルに至るまで幅広いチームやイベント、大会の活動をサポートしてまいりました。今後もこれらの取り組みを通じて、バレーボールの更なる普及と活性化に貢献してまいります。

日本体育大学 x 青山学院大学 -2025 大学女子バレーボール定期戦- 開催要項

日時：2025 年 11 月 8 日(土) 14：00 試合開始 (開場 12：30)

会場：日本体育大学 東京・世田谷キャンパス スポーツ棟メインアリーナ

〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7 丁目 1-1

主催：日本体育大学 学友会バレーボール部 (女子)

主管：日本体育大学スポーツマネジメント部/スポーツマネジメント(佐野・清宮)ゼミ/運動方法バレーボール(根本)ゼミ

詳細：https://www.instagram.com/p/DAqoT_LSqya/

申込み：<https://forms.gle/qKDdLLpq2rVcWrjx5>

趣旨：1) 大学スポーツの新たな社会的価値を創造し、その可能性を探求する。

2) 地域と共に成長する大学女子バレーボールチームのモデルを構築する。

3) 大学スポーツ観戦を普及させ、地域に根ざしたスポーツ観戦・応援文化の醸成と定着を図る。

スケジュール：

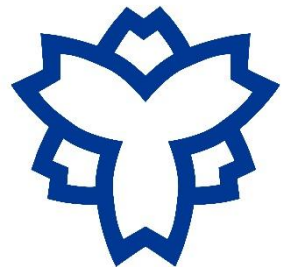
12：30 開場 受付開始

14：00 大学定期戦 日本体育大学 x 青山学院大学

16：00 バレーボール体験イベント (試合終了後)

■日本体育大学 女子バレーボール部

120 有余年の伝統ある大学の中で 1928 年発足。1931 年関東大学選手権大会優勝に始まり、全日本インカレ 6・9 人制 29 回、関東・東日本インカレ 24 回、関東リーグ戦 42 回の優勝を誇る大学界でも輝かしい歴史と伝統のあるチーム。1954 年の春季入替戦で関東大学リーグ 1 部に昇格した後、現在まで 1 部リーグから一度も降格したことのない唯一の大学となる。第 1 回全日本大学選手権大会優勝後は、第 4 回以後 13 連覇、1963 年には 6 人制、9 人制ともにインカレ優勝など「常勝日体大」を誇る。現在は、「30 度目の優勝」を目指す。



■青山学院大学 女子バレーボール部

1950 年創部。文武両道を目指とする。2013 年度は、関東大学 1 部リーグ戦で春・秋と優勝し、2011 年度から 3 連覇を達成。東日本インカレ、全日本インカレでは準優勝という結果を残す。近年では、2017 年秩父宮妃賜杯全日本大学バレーボール大学女子選手権大会優勝、2018 年東日本バレーボール大学選手権大会、秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会にて準優勝。2019 年度東日本バレーボール大学選手権大会優勝、秋季関東大学女子 1 部リーグ戦準優勝と成績を残し、2024 年度秋季関東大学女子 1 部バレーボールリーグ戦では 11 年ぶりに優勝を果たした。



【スポルディングのバレーボールへの取り組み】

アメリカ・マサチューセッツ州でバレーボール競技が誕生した 1895 年、スポルディングは競技考案者からボールの開発と製造をまかされ、世界初のバレーボールのメーカーとなりました。アメリカのスポルディング本社では、2018 年までビーチバレーボール大会 King of Beach®（キングオブビーチ）をオフィシャルボールサプライヤーとしてサポート。日本においては、2020 年 2 月から本格的にバレーボール向けのアパレルラインの販売を開始、2021 年には、屋内外・ビーチなど様々な場面で使用可能なレクリエーションレベルのバレーボールをリリース。2022 年からはバッグの販売を開始する等製品の拡充をはかってまいりました。



また、SV.LEAGUE 所属「PFU ブルーキャッツ石川かほく」、「NEC レッドロケッツ川崎」をはじめ、日本体育大学女子バレーボール部、桜美林大学女子バレーボール部といった強豪校や、元プロ女子バレーボール 柴田真果選手（2022 年-日本代表選出）、ビーチバレーボール池田隼平選手、辻村りこ選手など、多くのチームや選手をスポルディング製品を通じてサポートしております。スポルディングは、今後もバレーボール製品の拡充をはかるとともに、バレーボール界への貢献に努めてまいります。

News に関するお問い合わせ

マーケティング（山田・木村） | TEL 03-6408-0451 | ✉ natsushi.yamada@spalding.co.jp



スポルディング・ジャパン株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 4-4-6 MARIX 恵比寿ビル 3F